

令和 8 年 6 月 29 日

ドーガン MGX ファンド「AZAPA 株式会社」に投資実行および業務提携契約を締結**～ガソリン車の EV 改造やバッテリー関連事業を軸に、「地域×脱炭素」モデルの実装を支援～**

株式会社ドーガン（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長：森 大介、以下「当社」という。）は、脱炭素化に資する事業に投資することを目的として設立運営している「ドーガン MGX 投資事業有限責任組合」（略称：ドーガン MGX ファンド、以下「本ファンド」という。）を通じて、AZAPA 株式会社（本社：愛知県名古屋市長、代表取締役社長：近藤 康弘、以下「AZAPA」という。）に対し、投資を実行するとともに、業務提携契約を締結いたしました。

AZAPA は、「限界に挑むパートナーと共にひらめきと感動のあるソリューションを創出する」というミッションのもと、自動車業界において自動車メーカーの共創パートナーとして「Tier 0.5」という独自の立ち位置を構築し、高度なモデルベース開発によって自動車車両等の設計・開発を牽引している企業です。近年は、モビリティ（EV）とエネルギーの連携により地域で資源を最適配分する「セクターカップリング」構想を掲げ、ガソリン車から改造した EV（コンバージョン EV）や交換式バッテリー、系統独立型充電ステーション等の開発も行っております。

AZAPA はこれまで、沖縄県石垣市等との連携を通じて、再生可能エネルギーの地産地消や災害時の非常用電源を担う系統独立型充電ステーション「E-STATION」、ならびにバッテリー交換式 EV の運用実証など、地域課題解決モデルの社会実装を進めてきました。この度の本ファンドからの投資資金は、これらの実現に向けたガソリン車の EV 改造やバッテリー関連事業等を更に推進するためにご活用いただきます。

また、本ファンドは投資実行と同時に、AZAPA と業務提携契約を締結いたしました。本提携により、「地域×脱炭素」実装モデルを九州等の地方自治体と連携して広げていくとともに、本ファンドや当社の関係先企業と連携し、ガソリン車両の EV 改造やバッテリーステーション等の事業化に向けて協力してまいります。

当社は本ファンドを通じて、モビリティ分野の電動化・脱炭素化を進める AZAPA の成長を支援し、地域の経済成長とカーボンニュートラルの実現に貢献してまいります。

【投資先概要】



会社名 : AZAPA 株式会社
所在地 : 愛知県名古屋市中区錦 2 丁目 4 番 15 号 ORE 錦二丁目ビル
代表者 : 近藤 康弘
事業内容 : 自動車の設計・開発、EV 改造（コンバージョン EV）、バッテリー関連事業、系統独立型充電ステーションの開発・運用等
HP : <https://azapa.co.jp>

■ 本件に関するお問い合わせ

株式会社ドーガン <https://www.dogan.jp/>

〒810-0041 福岡市中央区大名 2 丁目 12-8 大名町ビル 3 階

(担当 : 二宮、小割)

E-mail: info@dogan.jp TEL : 092-739-2311 FAX : 092-739-2317